

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

（第1面）

特別管理産業廃棄物処理計画書	
令和6年 6月 12日	
大阪府知事 様	
住 所 大阪府泉佐野市鶴原3丁目2715	
提出者	
氏 名 有限会社エイテックジャパン	
西村蓮玉	
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 072-462-2023	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	有限会社エイテックジャパン
事業場の所在地	大阪府泉佐野市鶴原3丁目2715
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	鉄鋼業
② 事業の規模	製品出荷額30,000万円
③ 従業員数	16名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	
	排 出 量	158 t	t
	（これまでに実施した取組） 伸線時の使用薬剤の削減、酸処理用の酸薬剤の有効使用に努めている		
②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	
	排 出 量	150 t	t
	（今後実施する予定の取組） 現状の取り組みを維持し、適正な薬剤量の使用により減量を目指す		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により 減量した特別管理 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により 減量する特別管理 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

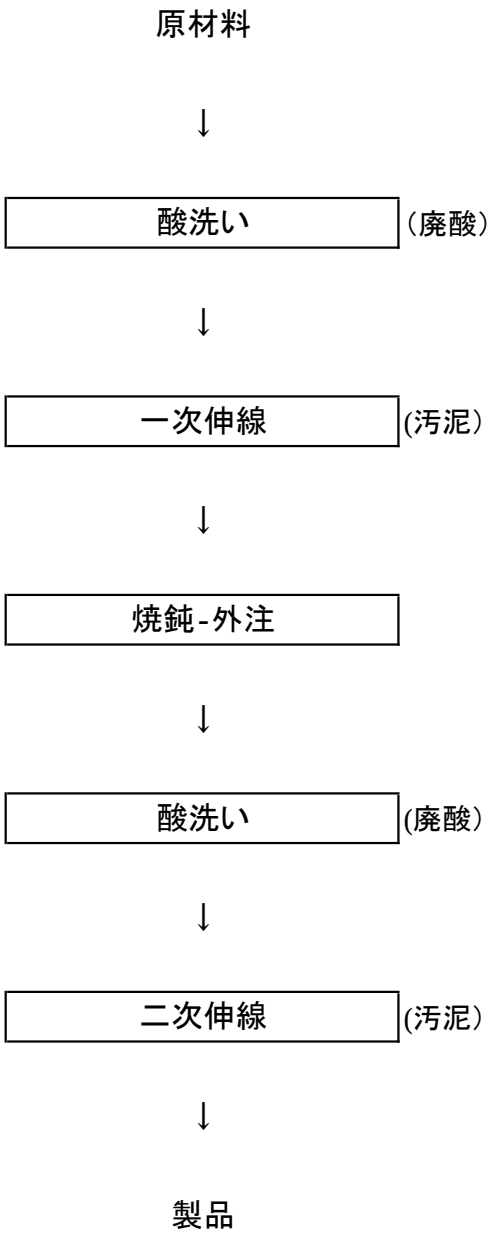
①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	強酸	
	全処理委託量	158 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	6.2 t	t
	再生利用業者への処理委託量	152 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	委託産廃業者により、全て中和処理を行っている		

②計画	【目標】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 の 種 類	強酸	
	全 処 理 委 託 量	150 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状維持		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（ 5 年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	158 t	
	(今後実施する予定の取組等) 現状維持		
※事務処理欄			

製造工程フローシート



(別紙) 管理体制図

